

## 令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	森(もり)を楽しむ事業
事業主体 (連絡先)	伊那市ミドリナ委員会 事務局:伊那市役所農林部50年の森林推進室
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大(ウ 森林づくりと林業の振興)
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,005,939円(うち支援金:1,436,000円)

### 事業内容

#### 【開催日】

ミドリナカフェ:令和2年8/5(水)、10/11(日)、12/19(土)、  
令和3年2/28(日)、3/13(土)

森JOY:令和2年11/1(日)

【会場】市民の森(伊那市ますみヶ丘)他

【参加費】無料。ミドリナカフェでは状況に応じ昼食代  
等を実費徴収。

#### 【事業概要】

ミドリナカフェ:講師を招いてのMTBやDIY体験、焚  
き火、バードウォッチング

森JOY:森林関係者による森の紹介、合唱の中継等オン  
ラインでの開催及び市民の森での焚き火



【森JOY当日の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ① 森林の魅力を市民に伝える
- ② 森林資源の利活用促進
- ③ 森林・林業関係事業の発展

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目  
毎に記載すること。

①ミドリナカフェは約110人、森JOYはオンラインで  
約1,800人の参加者があり、様々な切り口で森林で過  
す心地よさや楽しさを感じてもらえた。

②ミドリナカフェでの焚き火やDIY体験、森JOYでの  
森の香りのアロマ製品やジビエ料理の紹介など、森林資  
源の様々な利用方法を知ってもらうことで、森林資源の  
利活用促進に繋がった。

③森JOYのオンライン配信の際には多くの森林・林業  
関係事業者が出演し、出演者同士の横の繋がりが生まれ、  
今後の森林・林業関係の産業の発展に繋がった。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

本事業は、伊那市50年の森林ビジョン実現のため、人と森林を近づける第1歩としての位置づ  
けである。さらに多くの方に森林に興味を持ってもらうため、今後も同様の取り組みを続けてい  
きたい。

#### ※自己評価【A】

#### 【理由】

コロナ禍でイベントの開催に制約  
がある中でオンライン開催という  
新しい試みを行ったところ、遠方  
の在住者も気軽に参加できるとい  
う利点から、より幅広い層に森林  
に親しんでもらうことができた。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある